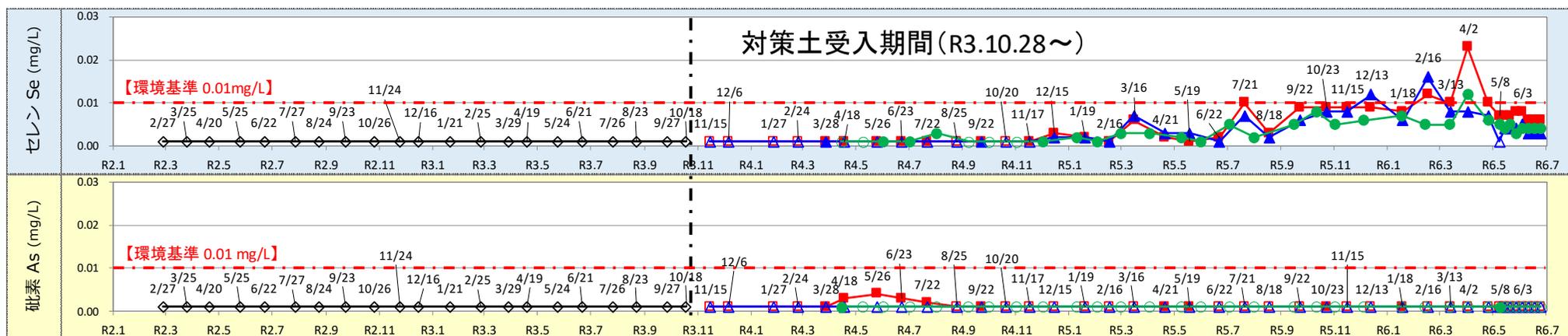


対策土受入地のモニタリング結果 <八雲町黒岩地区B>



○ モニタリング結果(表流水)

発生土受入地におけるセレン・砒素の濃度の推移



※八雲町黒岩地区Bでは、地下への浸透抑制工法を採用しているため、地下水のモニタリングは実施していません。

※定量下限値未滿の計測値は定量下限値(0.001mg/L)として記載しています。

※R3年11月より表流水測定点②および③を増設し、対策土の受入に支障する①(R3年10月でモニタリング終了)の代替としています。

※R5年12月13日に表流水測定点③、R6年2月16日に表流水測定点②および③におけるセレンの計測結果が基準値を超過しておりますが、表流水測定点②および③の表流水は沈砂池に集水した後、濁水処理を実施しています。濁水処理施設処理水は基準値以下となっており、問題はないと考えております。

※R6年4月2日に表流水測定点②でセレンの計測結果が基準値を超過し、濁水処理施設処理水においても基準値を超過しています。対策として、盛土内への降雨浸透防止のため表層にブルーシートの被覆、沈砂池に重金属吸着マットの敷設を予定しています。なお、下流の河川水においては基準値以下であることを確認しています。